

講習の名称	【選択】教師と児童の関係性：アタッチメントの視点から
講習の概要	最初に、教師と児童の関係性が児童の学習や適応などに果たす役割について、最新の研究知見を踏まえながら説明する。次に、アタッチメント理論の視点から、教師と児童の関係性について検討し、「安全の基地」および「安全な避難所」としての教師の役割の重要性を述べる。また、日々の児童との関係性を振り返り、考察・議論するワークも積極的に行う。
担当講師	本島 優子（地域教育文化学部主担当准教授）
講習開設日	令和3年8月9日（月）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A1（基盤教育1）1階 112教室
対象職種	教諭 養護教諭
主な受講対象者	幼稚園教諭・小学校教諭・養護教諭
受講予定人数	39人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	・教科書や参考書は使用しません。 ・演習では、児童との関係性について具体的に振り返っていただきます。
評価基準	①全時間出席していること。 ②テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	教師と児童の関係性について理解し、具体的事例を挙げながら説明できるか否か
その他特記事項	